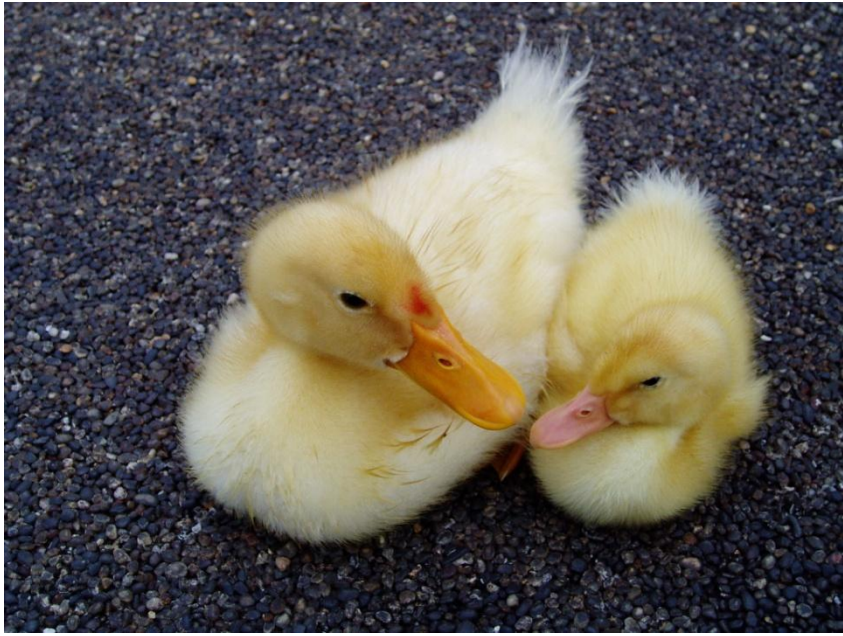




STDって何？ そして予防するためには・・・

I LABO

やさしさと思いやりのこころ、大切に。





開業の背景

1973年 千葉大学教育学部(性教育)

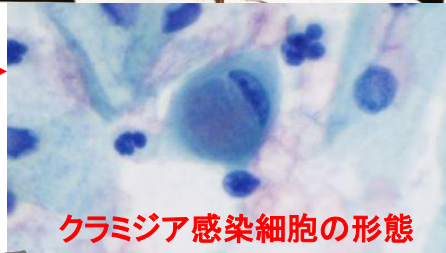
1981年 杏林大学保健学部助手

1982年 杏林大学保健学部

日本初大学での細胞
検査士教育開始 →



1987年 医学博士学位取得 →



クラミジア感染細胞の形態

1987年 杏林大学保健学部講師

1990年 杏林大学保健学部助教授

1993年 国際細胞学会評議委員

1998年 International Cytotechnology Award

2000年 杏林大学保健学部教授

2003年 杏林大学保健学部退職

2002年 アイ・ラボ Cyto STD 研究所設立

性感染症検査に特化



Cytotechnologist Award 受賞

スタッフ



全員が国際細胞検査士という資格をもっています。

顕微鏡で、癌や異常な細胞を見つけて、診断に役立てます。

性のことや病気ではないかと悩んでいる方に無料相談を行っています。

病気のことが心配だけど、病院に行くのはちょっと？・・・という人のために

郵送検査を行っています。

性感染症STD(STI)とは？

*Sexually
Transmitted
Disease*

性的行為(性行為)
うつる
病気

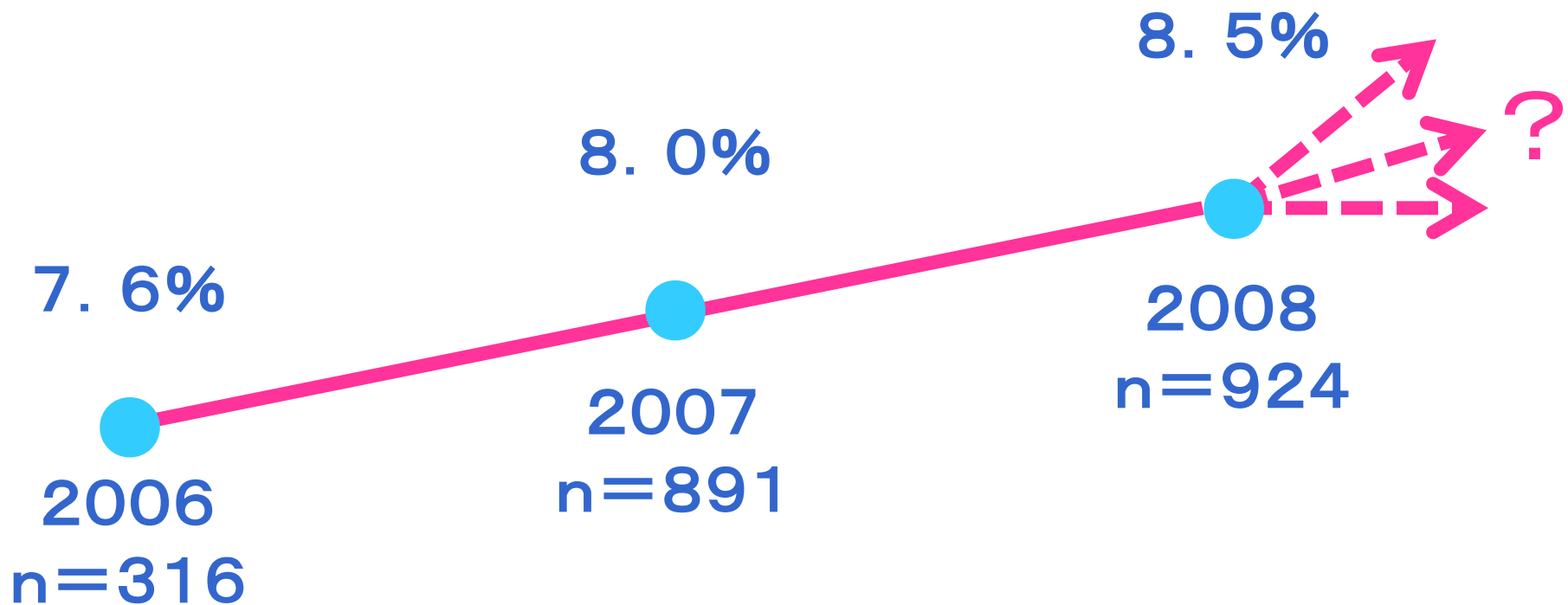
OR

*Sexually
Transmitted
Infection*

性的行為(性行為)
うつる
感染



10代で検査を依頼する者の割合



性行為とは

異性・同性を問わず、お互いの身体、特に性器や性感帯を刺激する行為を言います。

Kiss（キス） 口と口の接触

Oral sex（オーラルセックス） 性器と口の接触

Sex（性交） 性器と性器の接触



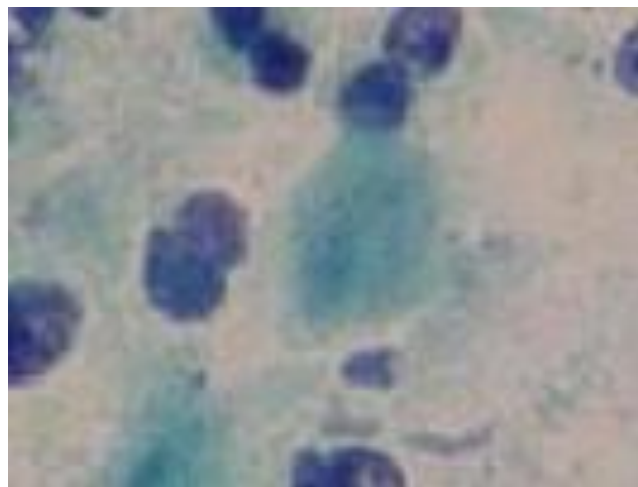
代表的な性行為に関係のある病気

以前から性病と言われていた病気

●梅毒●淋病●軟性下疳●鼠径リンパ肉芽腫症

性感染症に含まれる病気

- ・クラミジア：KOS
- ・トリコモナス：S
- ・性器ヘルペス：KOS
- ・尖圭コンジローマ：KO
- ・HIV・B型肝炎・C型肝炎：KOS



性感染症に含まれていない病気

- ・子宮頸癌：S
- ・カンジダ
- ・細菌性膣症



結婚した若いカップルを襲う病気

子供ができない？

不妊症・子宮外妊娠

妊婦検診で癌が！

子宮頸癌

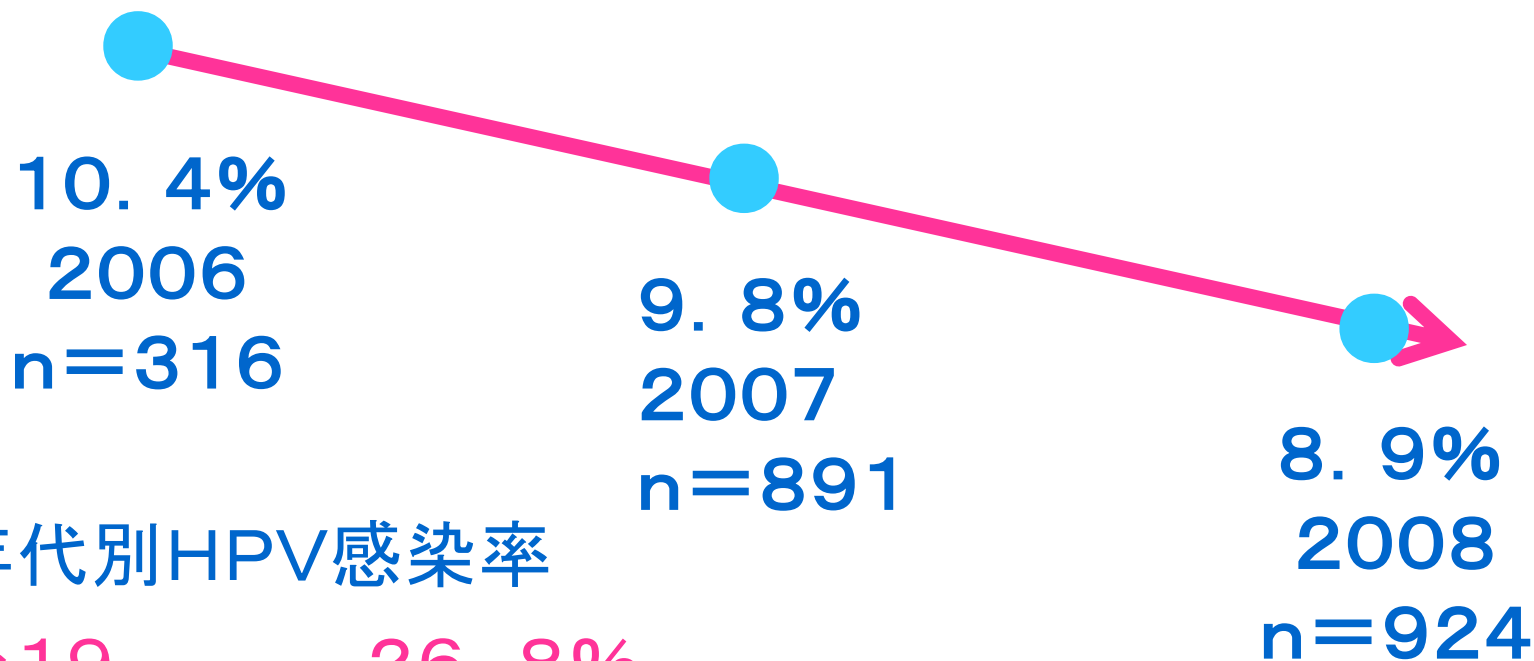
症状が無いから
進行しないと気付かない

性器クラミジア感染

HPVハイリスク型感染

クラミジア感染

患者数は減少傾向にありますか・・・？

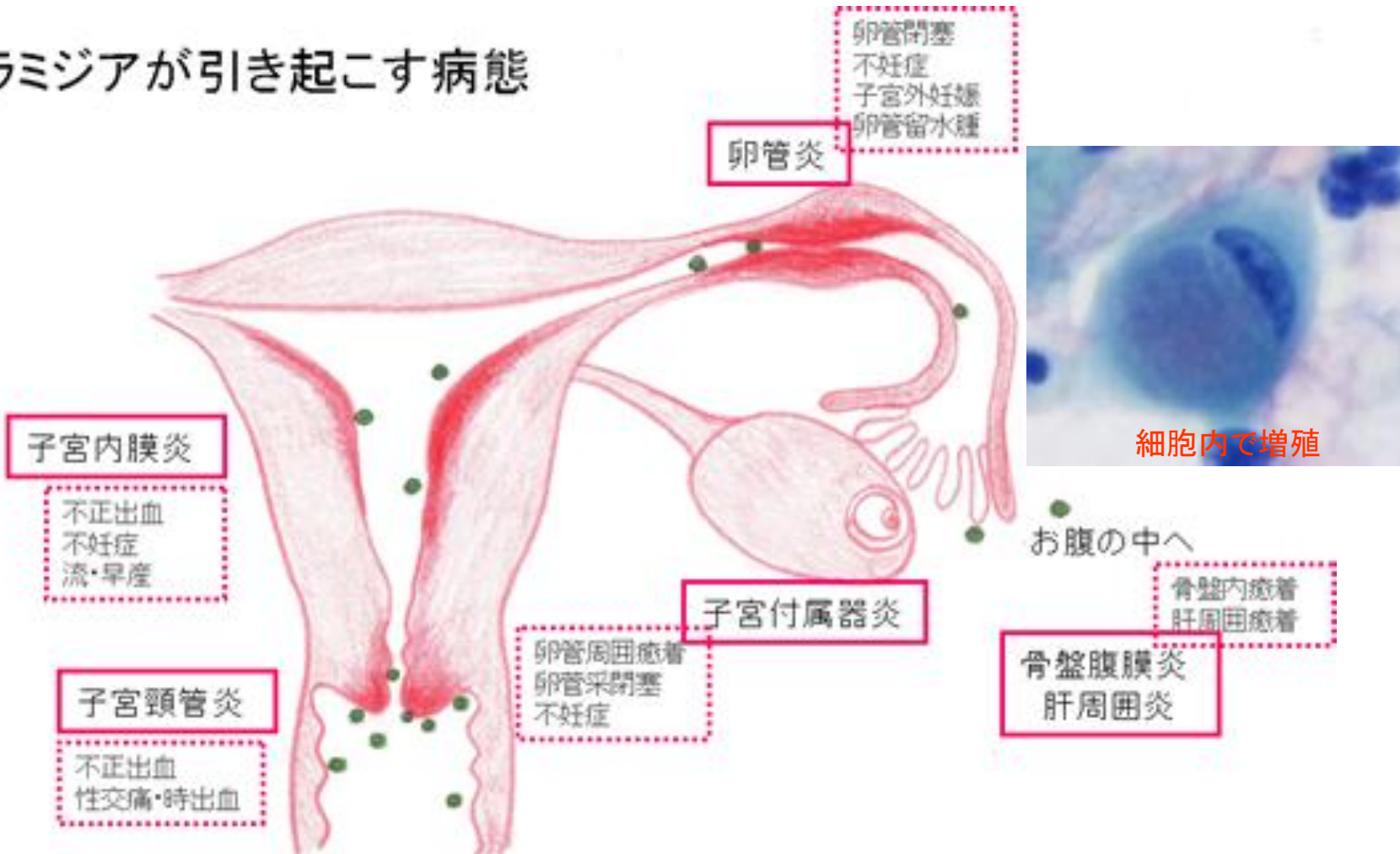


年代別HPV感染率

～19	26.8%
20～29	24.4%
30～39	26.8%
40～49	14.8%

クラミジア *Chlamydia trachomatis*

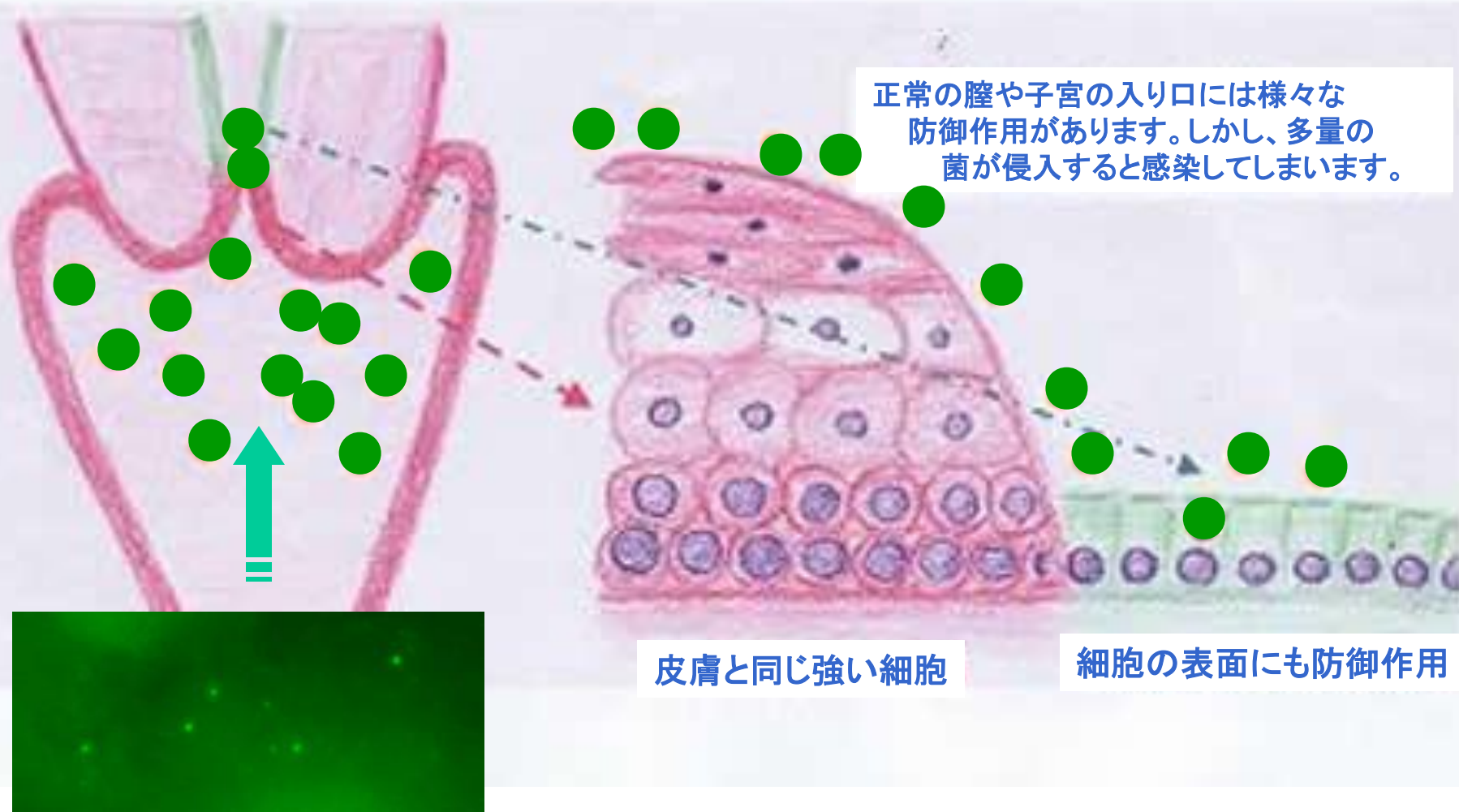
クラミジアが引き起こす病態



クラミジアの基本小体 0.3ミクロン

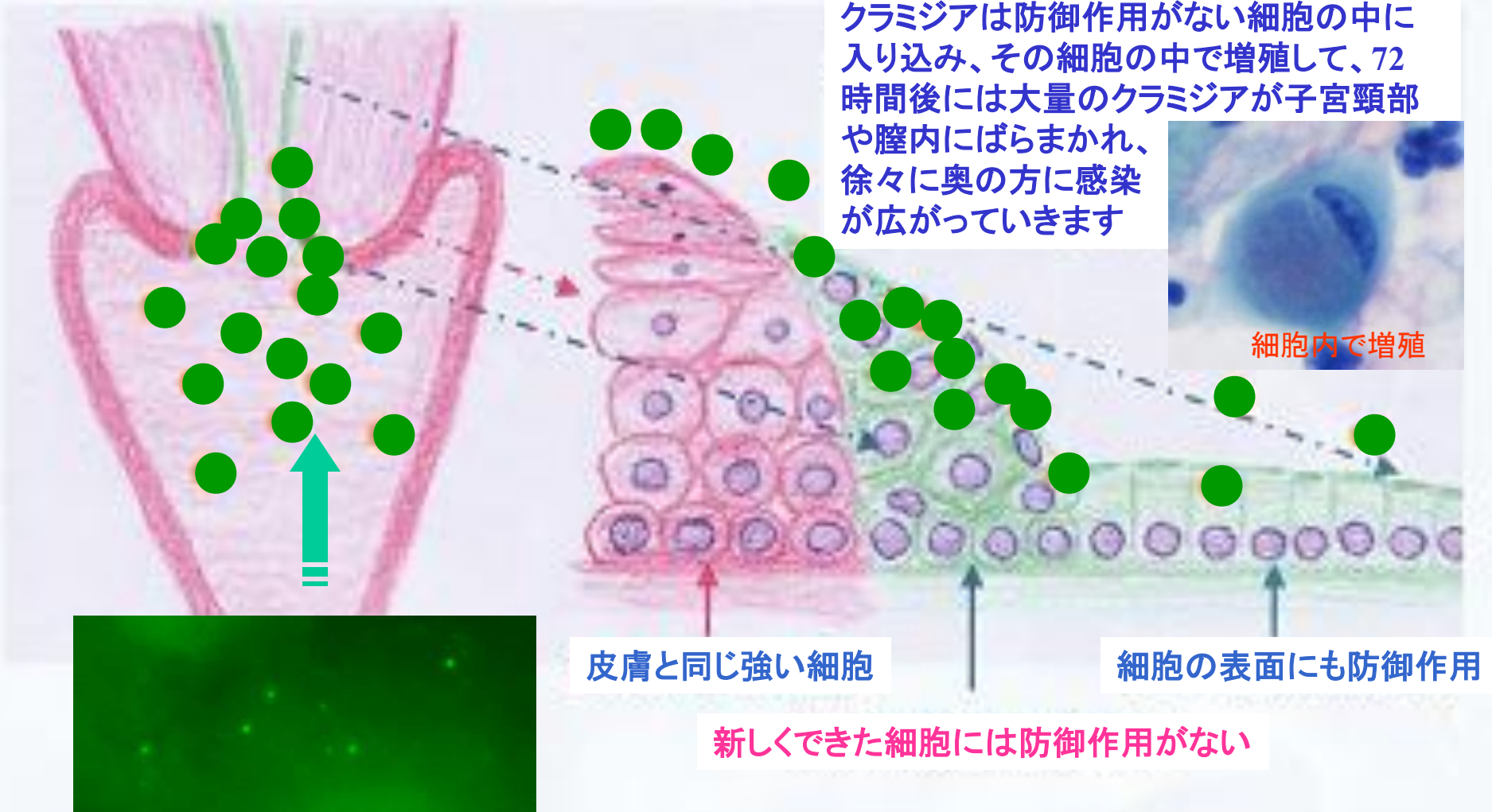
クラミジア *Chlamydia trachomatis*

正常の子宮の入り口(子宮頸部)は感染しにくい



クラミジア *Chlamydia trachomatis*

緑の部分が外に出てくる人がいます（外反）



クラミジア感染経路

直接接触感染

Kiss（キス） □と□の接触

Oral sex（オーラルセックス） 性器→□の接触

Sex（性交） 性器と性器の接触

症状

のど

男・女

無症状→軽度→高度

軽いのどの痛み

性器

男性

無症状→軽度→高度

違和感

軽い尿道の痛み

女性

無症状→軽度→高度

接触性出血

粘液様のオリモノ増加

感染予防

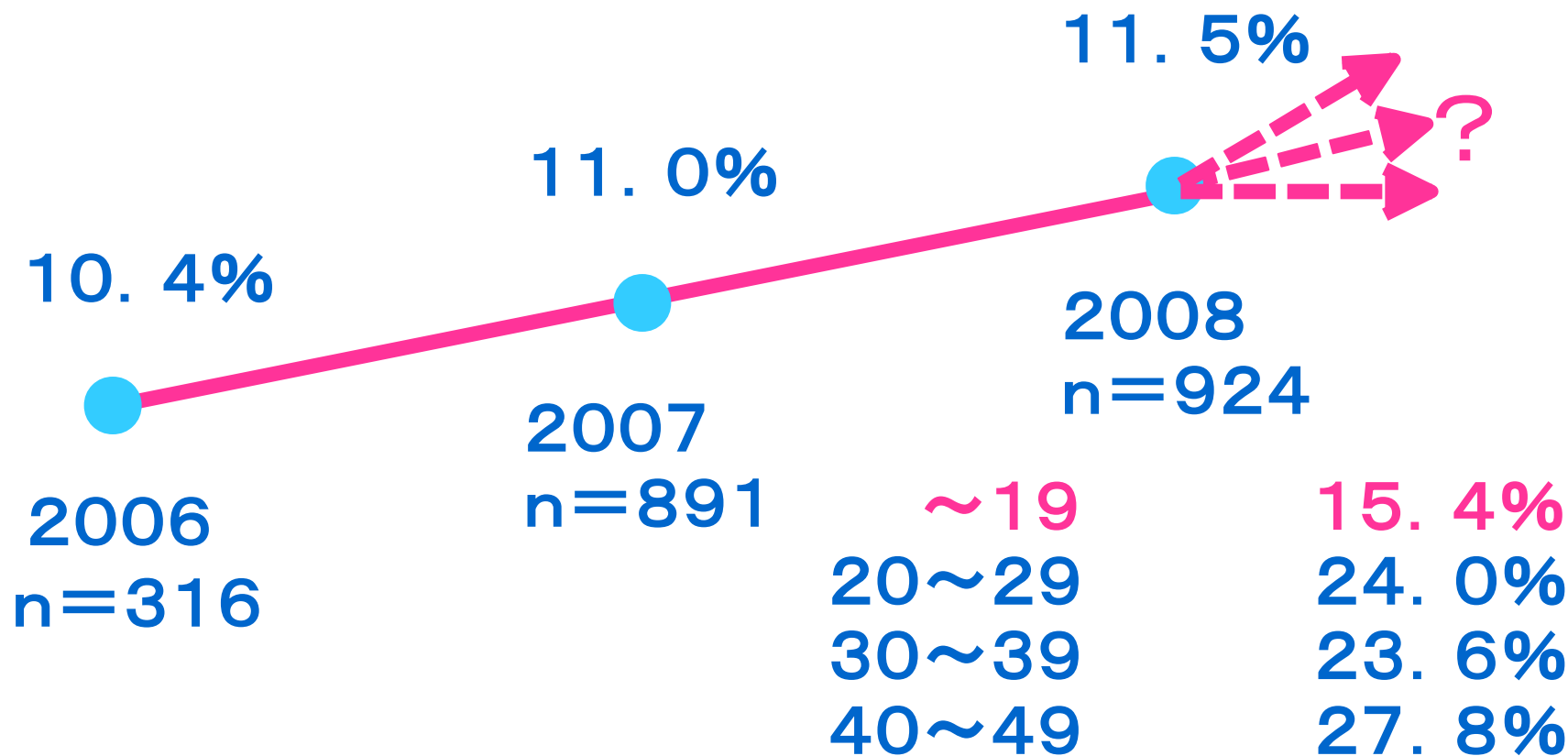
正しくコンドームを使用する

性感染症がないことを確かめる

初対面の相手との性行為は避ける

HPV Human papillomavirus

HPV感染は年々若者に増加しています



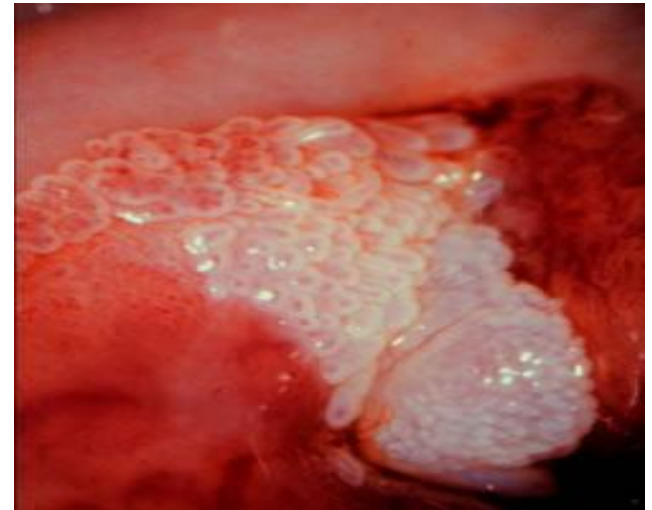
HPVが原因で起こる病気



正常子宮頸部



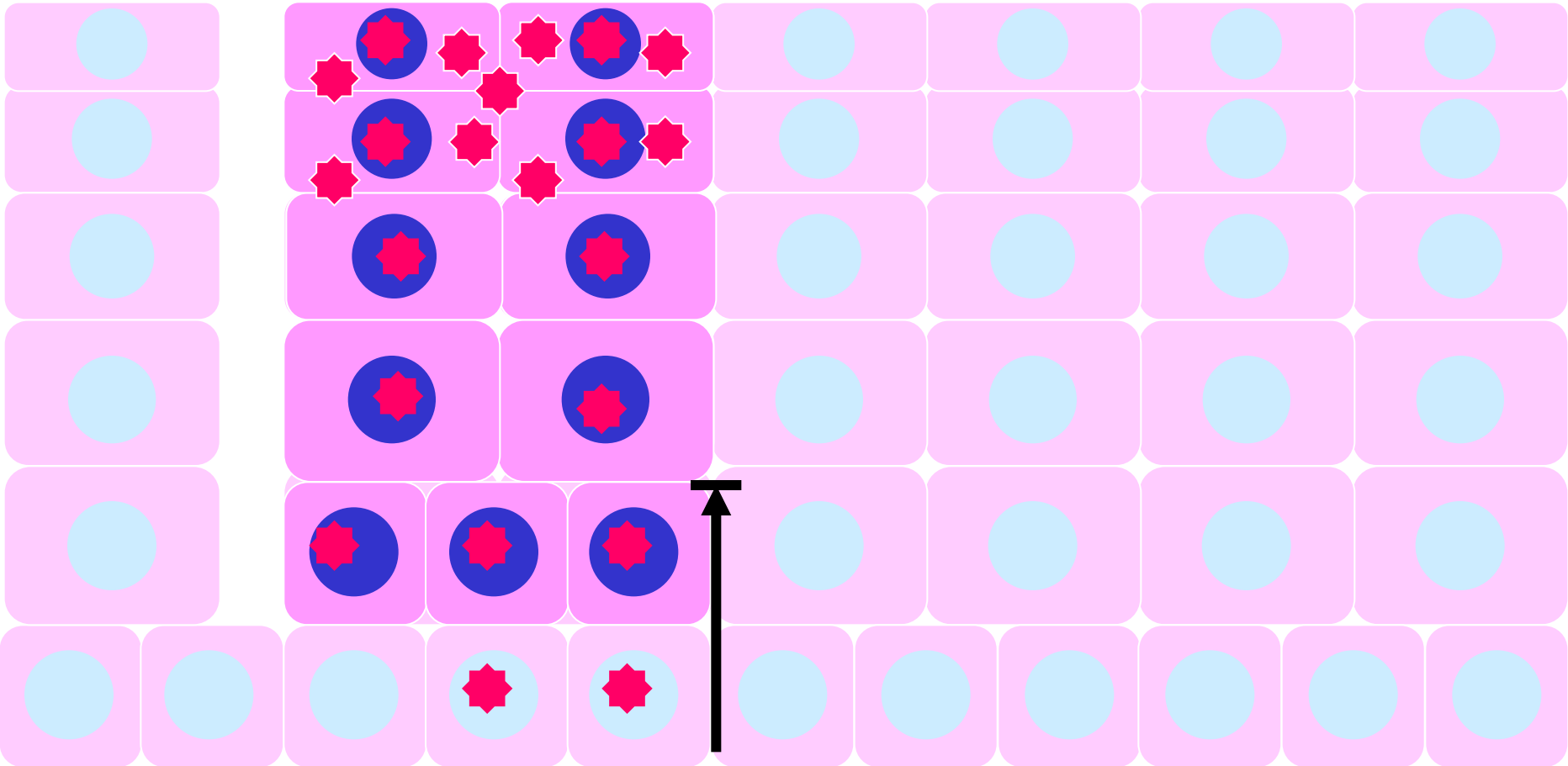
子宮頸癌



子宮頸部にできた尖圭コンジローマ

HPVは人の細胞に入り込み増殖します

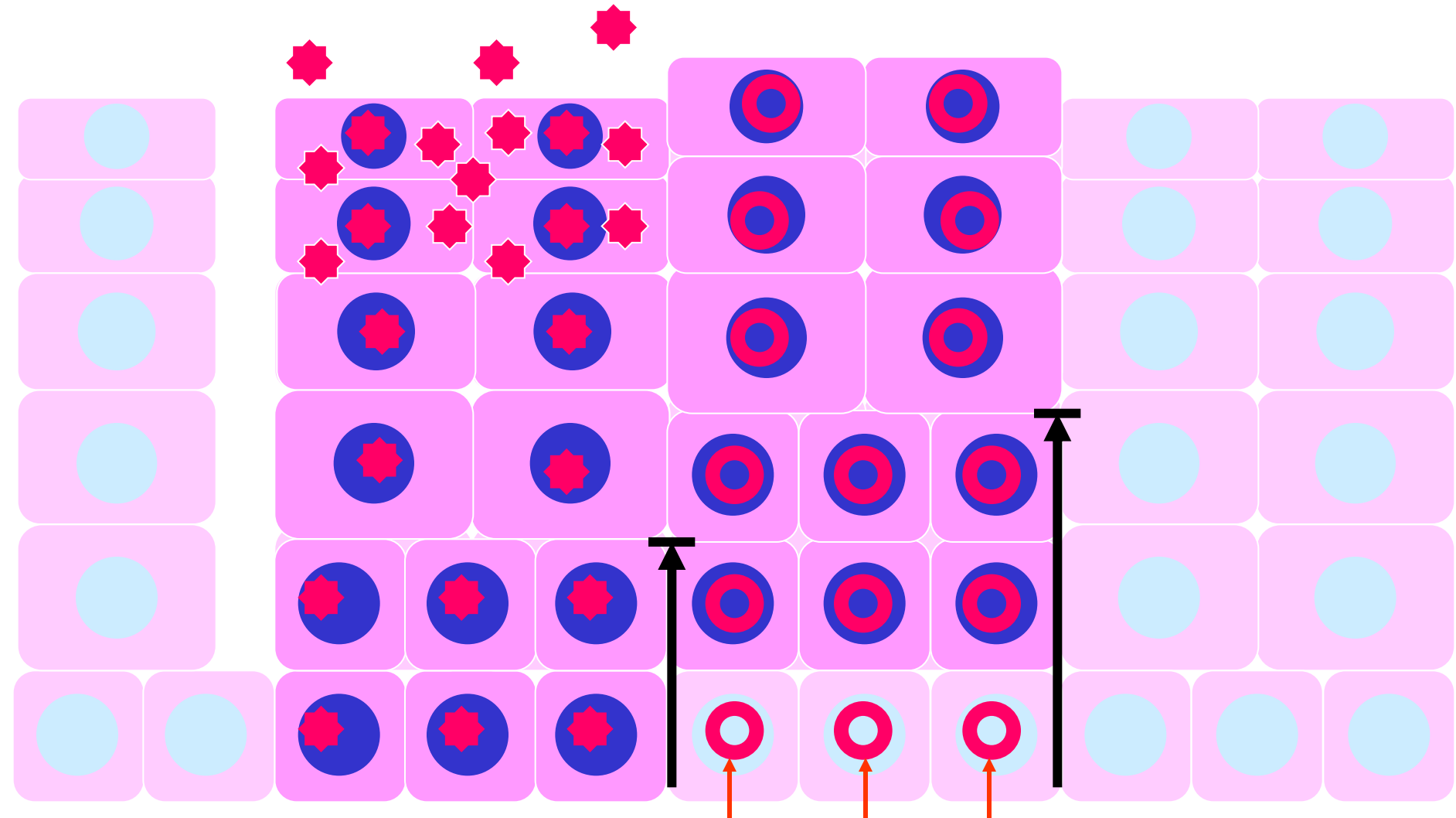
HPV



重層扁平上皮 CIN 1

多くはこの段階で細胞外に排出されてしまいます

ある時期になると人の遺伝子に組み込まれます

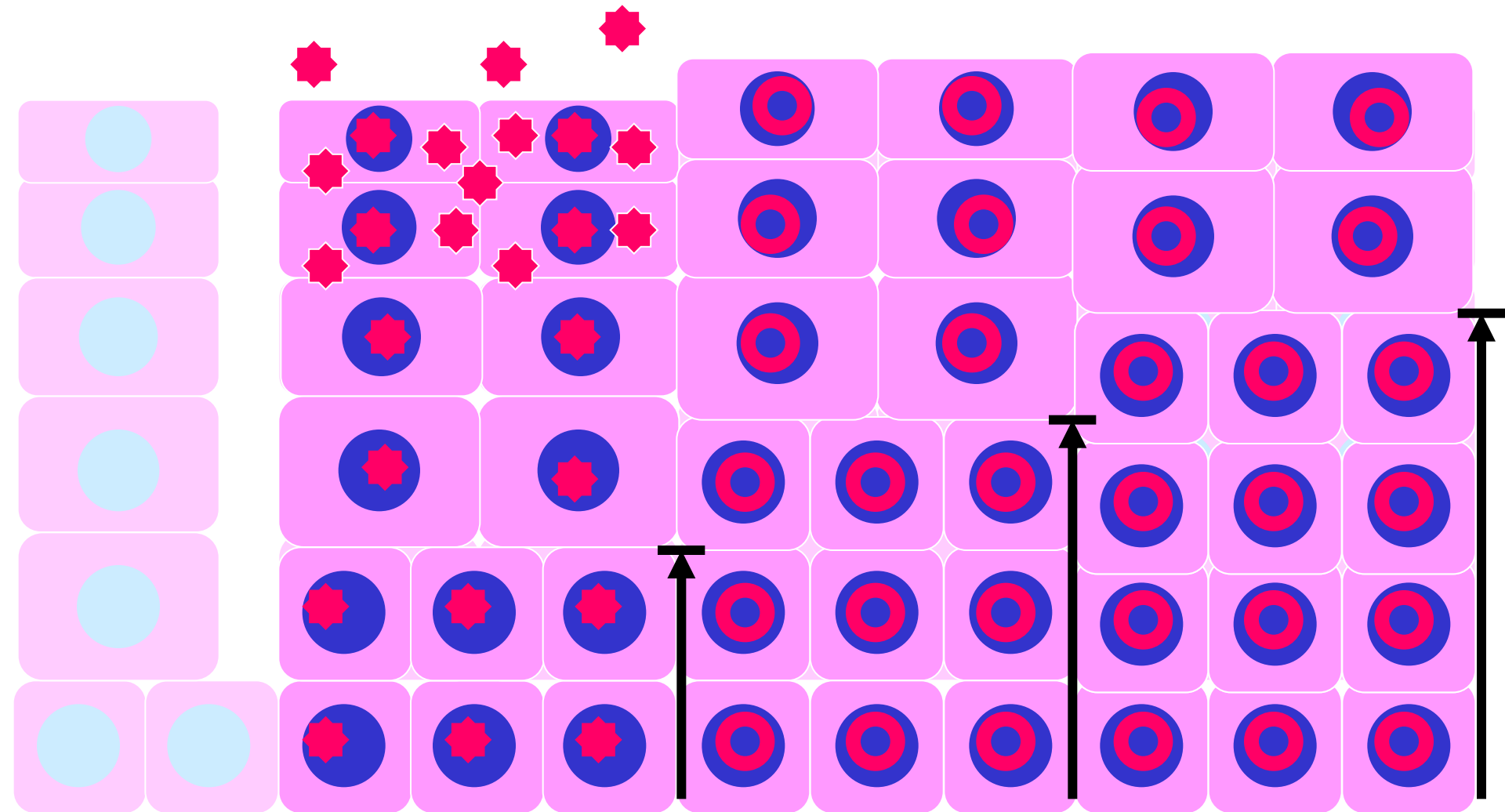


CIN1

遺伝子に組み込まれる(腫瘍性増殖)

軽度異形成 CIN2 中等度異形成

そして、腫瘍（癌）性の増殖を始めます



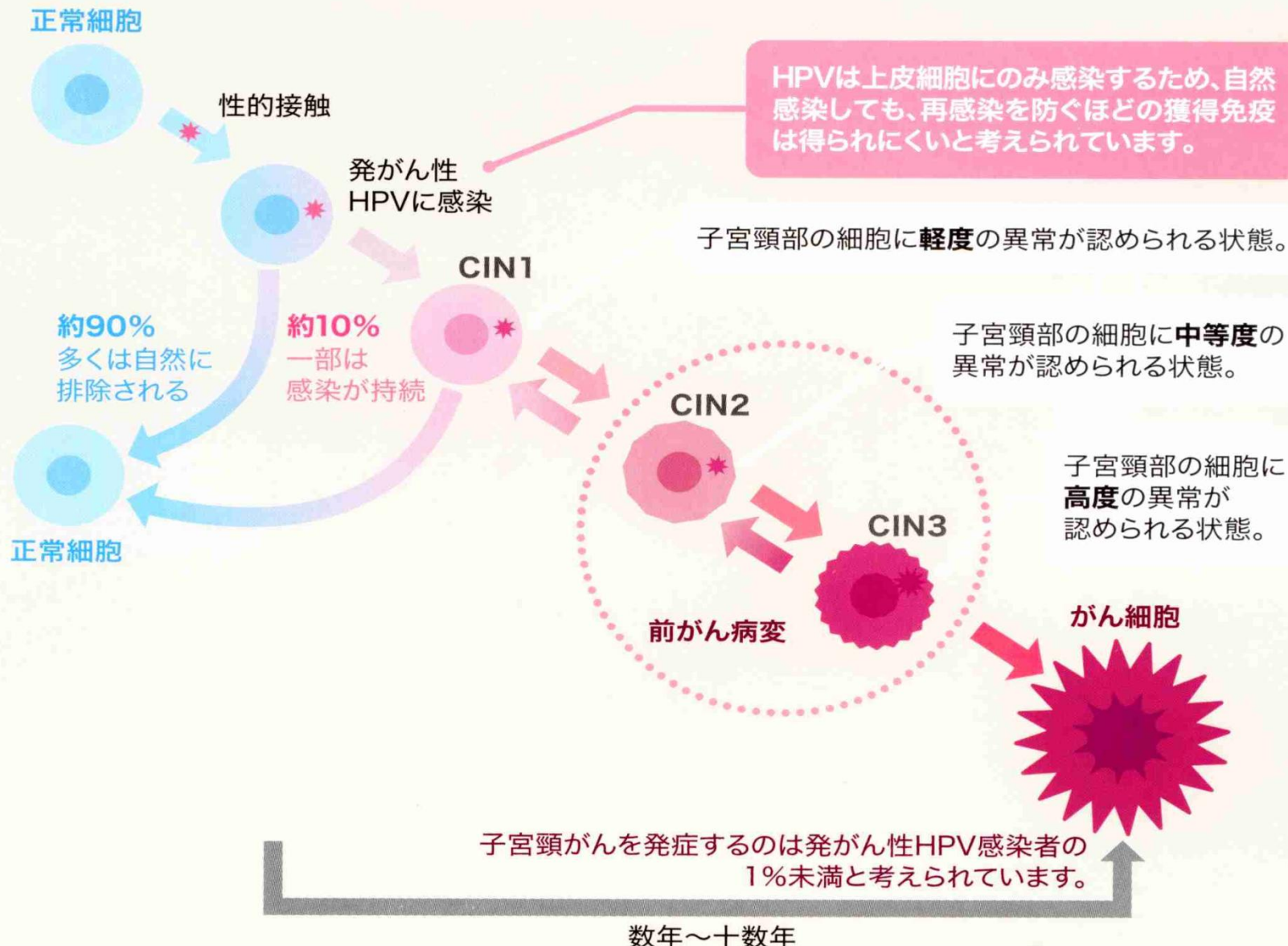
CIN1
軽度異形成

CIN2
中等度異形成

CIN3
高度異形成

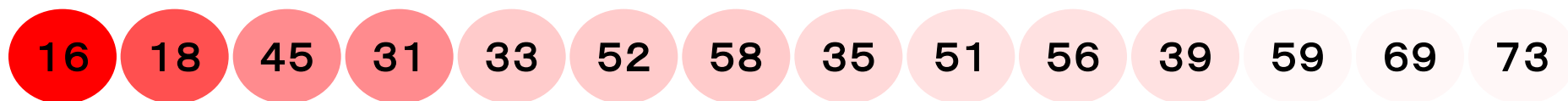
HPV感染に伴う発癌過程

発がん性HPVの感染と子宮頸がんへの移行



感染して7年から10年で癌化

子宮頸癌(高危険群)ハイリスク型



長期間持続感染する中から癌が発生する。

中学生(13-15歳)で感染したら →20-22歳

高校生(16-18歳)で感染したら →23-25歳

大学生(19-22)歳で感染したら →26-30歳

ここまで進んでも症状は出ません

異常な細胞は見られない

NILM Negative for Intraepithelial Lesions and Malignancy

アスカス

ASC-US

ローシル

LSIL

アスクエイチ

ASC-H

ハイシル

HSIL

エスシーシー

SCC

異形成や悪性を疑う細胞はない

感染症があった場合は記載します。

その他に

- ・炎症性の変化
 - ・萎縮性の変化
 - ・濾胞性頸管炎
 - ・修復細胞の出現
- 等を記載します。

意義不明な
異型扁平上
皮細胞

HPV 感染を
認めるが、核
異型が乏しい
細胞を含む。

コルポ・生検

軽度扁平
上皮内病変

- ・HPV疑い
- ・HPV感染
- ・軽度異形成

コルポ・生検

高度扁平上
皮内病変除
外できない

- ・HSILを除外
できない細胞

コルポ・生検

高度扁平
上皮内病変

- ・中等度異形成
- ・高度異形成
- ・上皮内癌
- ・浸潤癌が疑わ
れる時はその
旨を記載

コルポ・生検

扁平上皮癌

- ・扁平上皮癌

- ・HPV検査
- ・6カ月後再検

(+) コルポ

(-) 1年後再検

・中等度異形成

・異型腺細胞
(AGC)

・上皮内腺癌
(AIS)

・腺癌
(Ad.ca)
・その他の
悪性腫瘍

日母分類 との関係

Class I ~ II

II b

III a

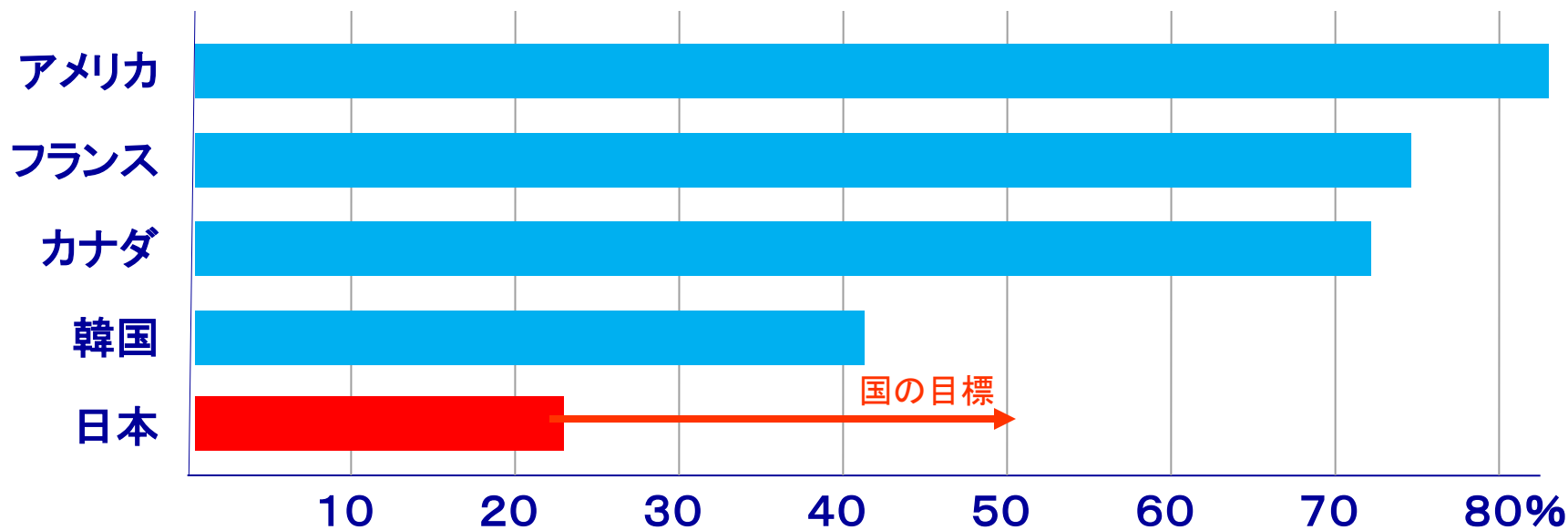
III

III b・IV

V

しかし

日本では子宮頸癌検診の受診率が上がりません



子宮頸癌検診の受診率が上がりません

子宮頸癌対策のもう一つの柱

子宮頸癌予防ワクチン

感染の危険性が高まる前にワクチンを接種して予防しよう……
という対策が100ヶ国以上の国で行われています。

オーストラリア
12-13歳

アメリカ
11-12歳

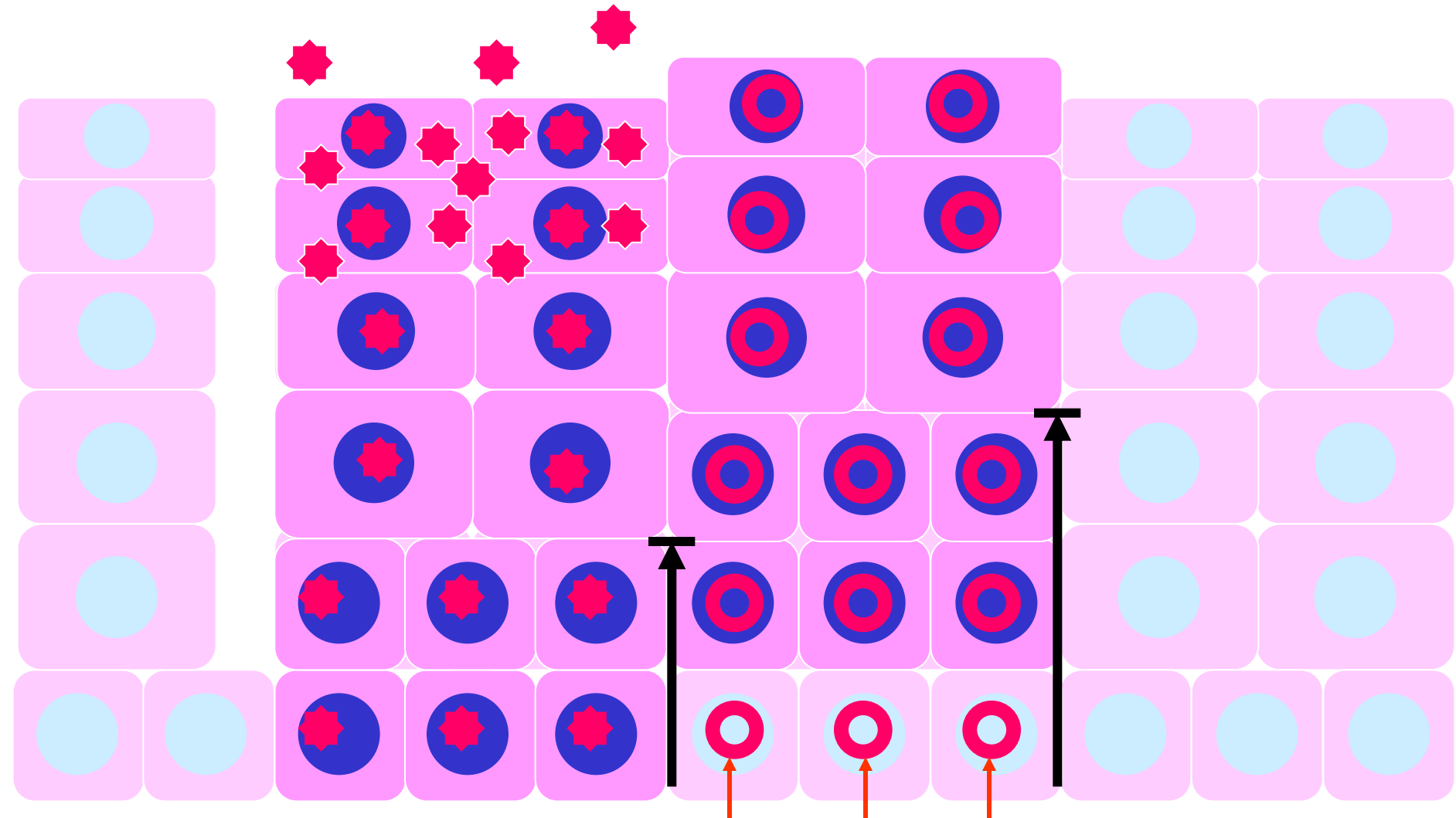
イギリス
12-13歳

フランス
14歳

日本でも、2009年10月16日にワクチンの接種が承認されました

杉並区 2010年度から 中学1年生(12-13歳)

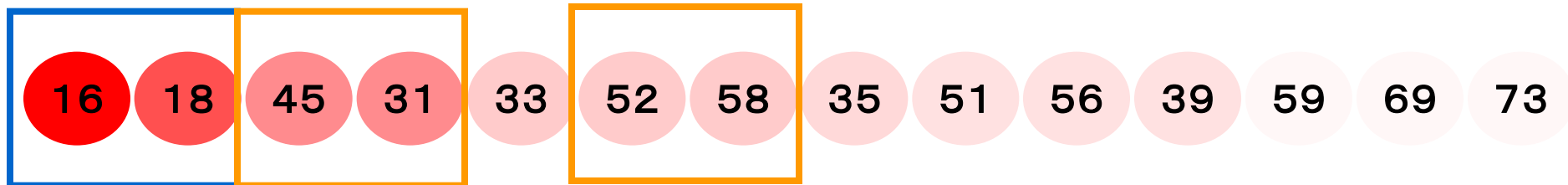
ある時期になると人の遺伝子に組み込まれます



感染を防ぐのが目的 遺伝子に組み込まれると効果がない
その前にワクチンを投与する事が大切です

ワクチンは16・18型に効果

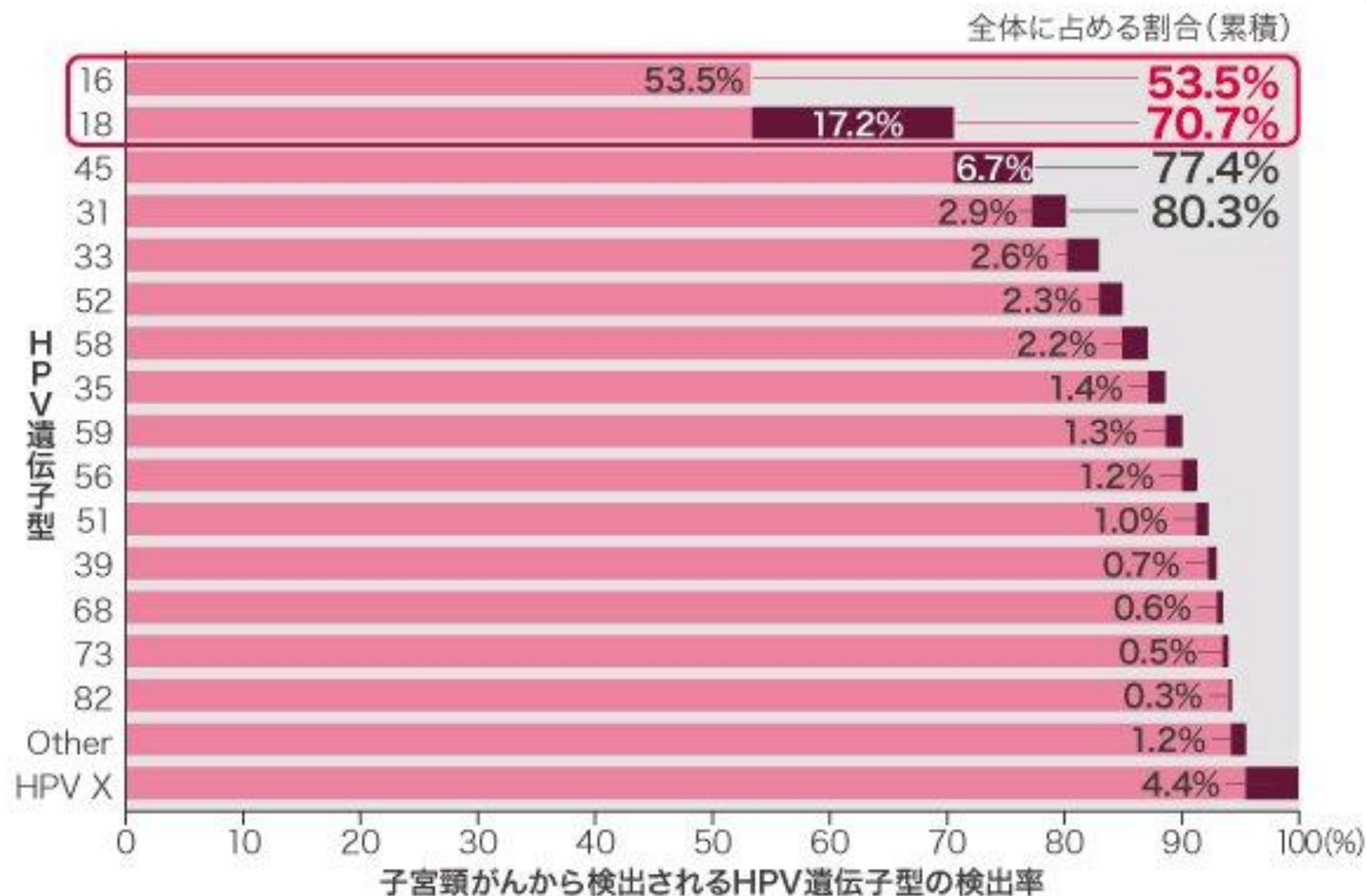
子宮頸癌（高危険群）ハイリスク型



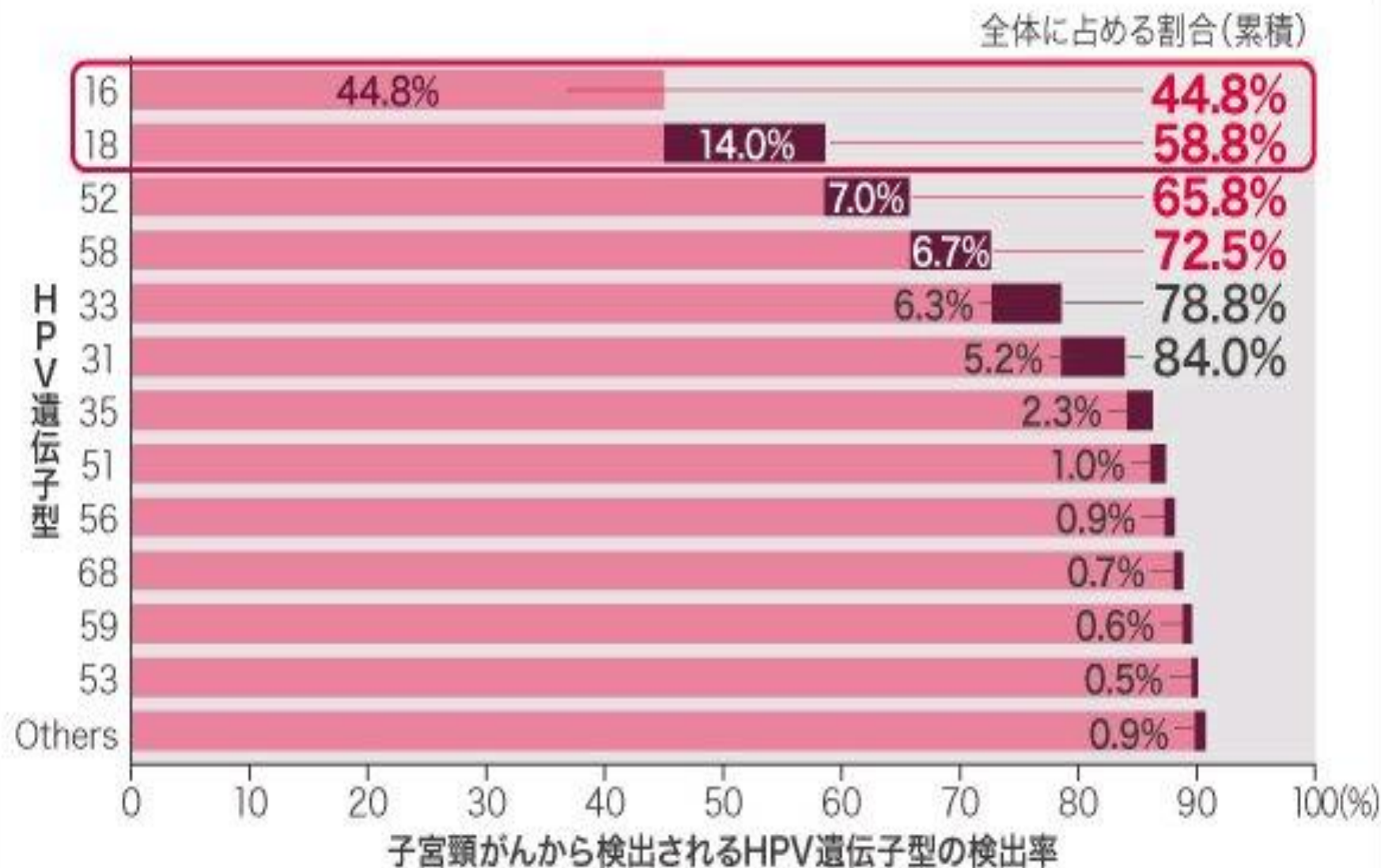
欧米では16型、18型が約70%を占めています。
45型、31型にも効果がありますので、約80%に効果があります。

日本では16型、18型が約60%を占めています。
52型、58型にも効果がありますので、約70%に効果があります。

● 図: 海外における子宮頸がんに関連する発がん性HPVの遺伝子型



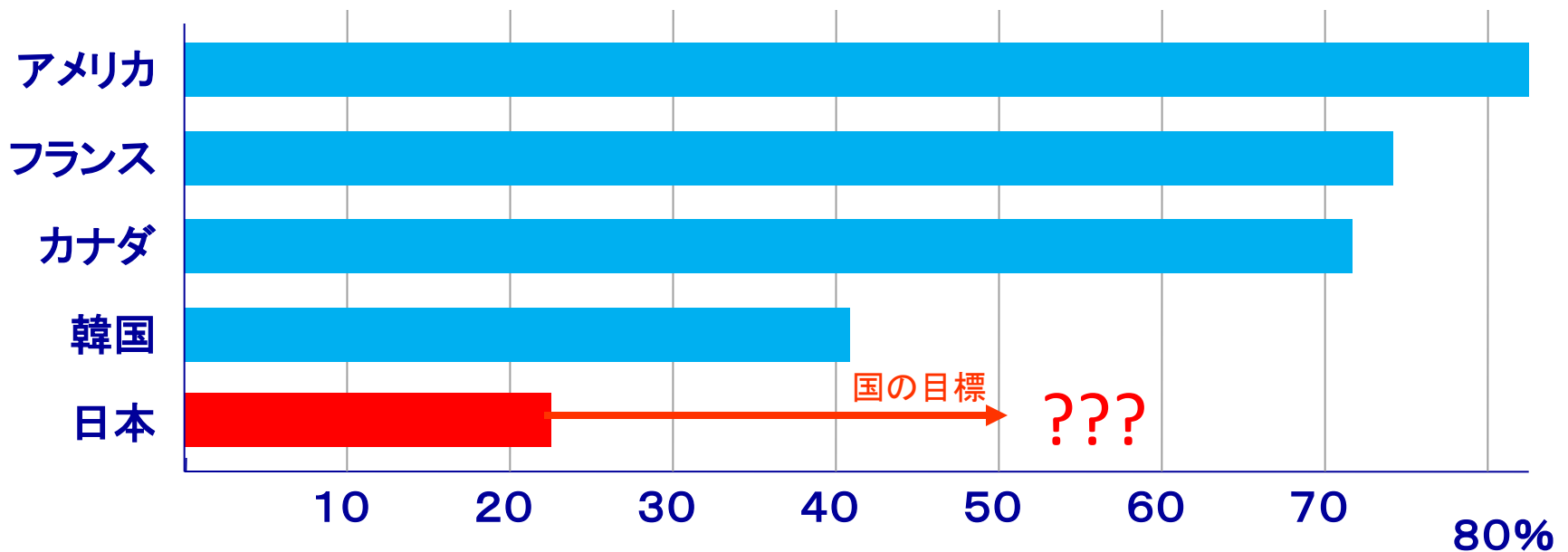
● 図: 日本における子宮頸がんに関連する発がん性HPVの遺伝子型



子宮頸癌の予防は細胞診検査

ワクチンだけでは全ての子宮頸癌は防げません

しかし



子宮頸癌検診の受診率が上がりません

症状がなくても検診は大切！

子宮頸癌検診は“癌”を見つけるのではなく

もっとズー——ット前のHPVの感染を早く見つけるものです。

だから、私は癌ではないのか？…なんて心配は無用よ！

アイ・ラボでは5年間に、19歳～25歳の若者に
HSILを10例発見していますが、進行した癌は
1例もありません。



ベセスダ分類



NILM Negative for Intraepithelial
Lesions and Malignancy

アスカス

ASC-US

ローシル

LSIL

アスクエイチ

ASC-H

ハイシル

HSIL

エスシーシー

SCC

日母分類



Class I ~ II

II b

III a

III

III b・IV

V

浸潤癌

病院に行くのはちょっと？・・・という貴女

私達にご相談下さい！

自分で採取、ポストに投函

結果は携帯で見ることができます



HIV *Human immunodeficiency virus*

HIV

ヒト免疫不全ウイルス

リンパ球に感染・増殖します

2－6週間以内に50～90%で“発熱”や“リンパ節腫脹”を感じます

無症状期

数年から十数年は特に症状はなく、
病気から体を守る免疫力が徐々に低下します

エイズ関連症候群

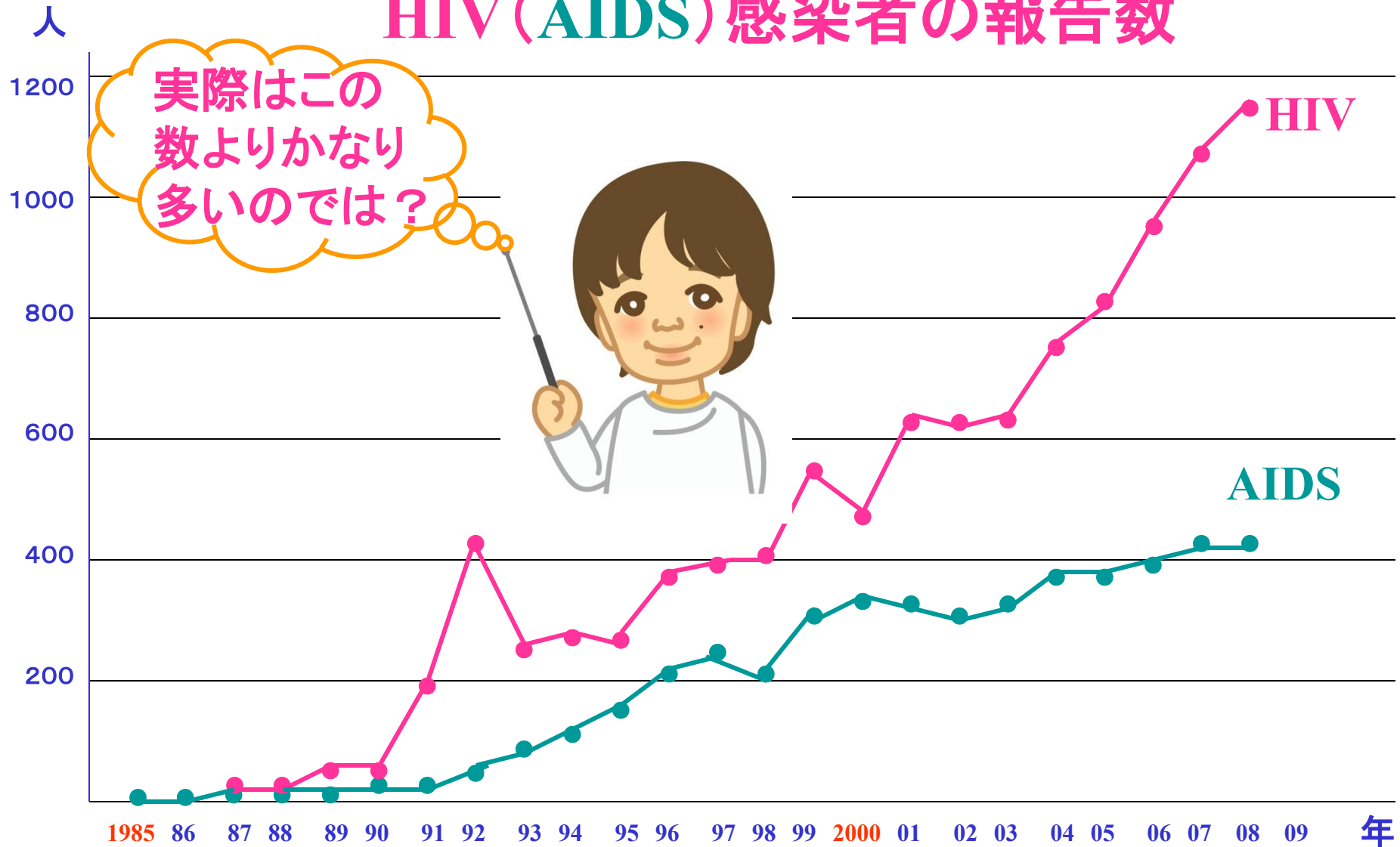
AIDS（エイズ）

日和見感染・カポジ肉腫（がん）

日本におけるHIV(AIDS)感染者数

2008年エイズ発生動向 厚生労働省エイズ動向委員会

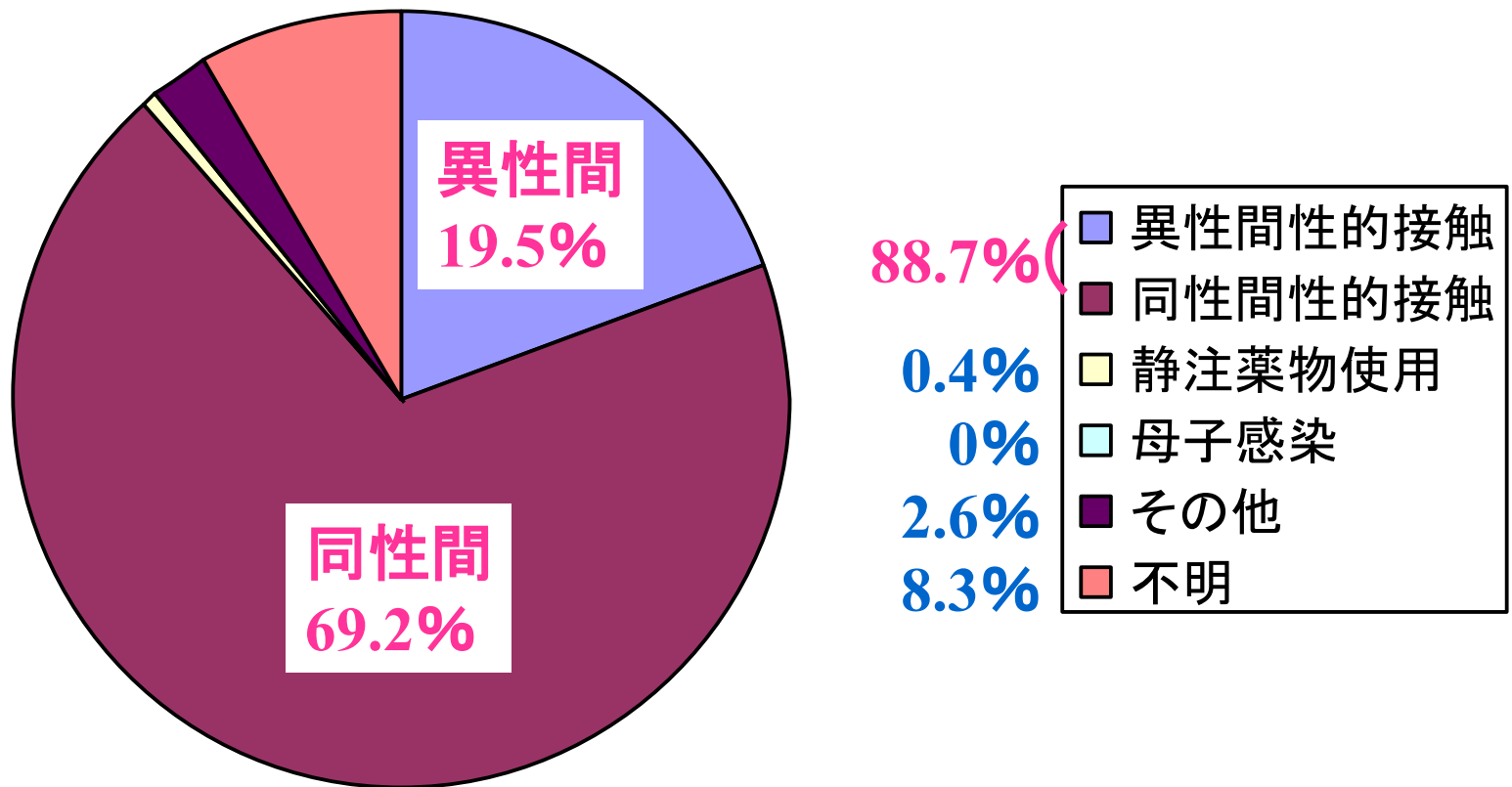
HIV(AIDS)感染者の報告数



HIV 感染にいたる行為

2008年エイズ発生動向 厚生労働省エイズ動向委員会

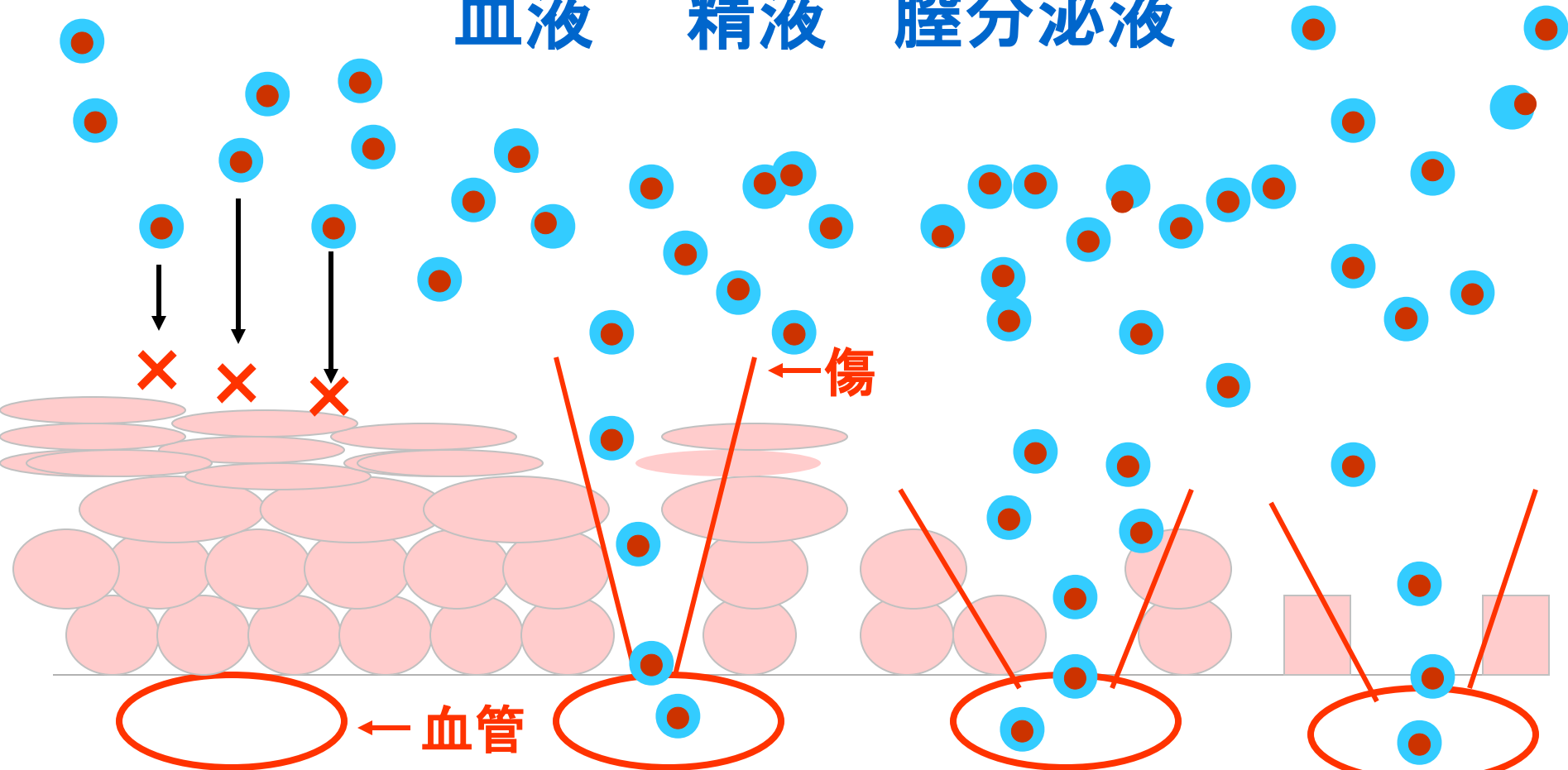
性行為によるものが88.9%



HIVはどのように感染するのでしょうか？

HIVがたくさん存在するところ

血液 精液 膣分泌液



膣や陰茎どの丈夫な粘膜

小さな傷

子宮頸部や腸の弱い粘膜

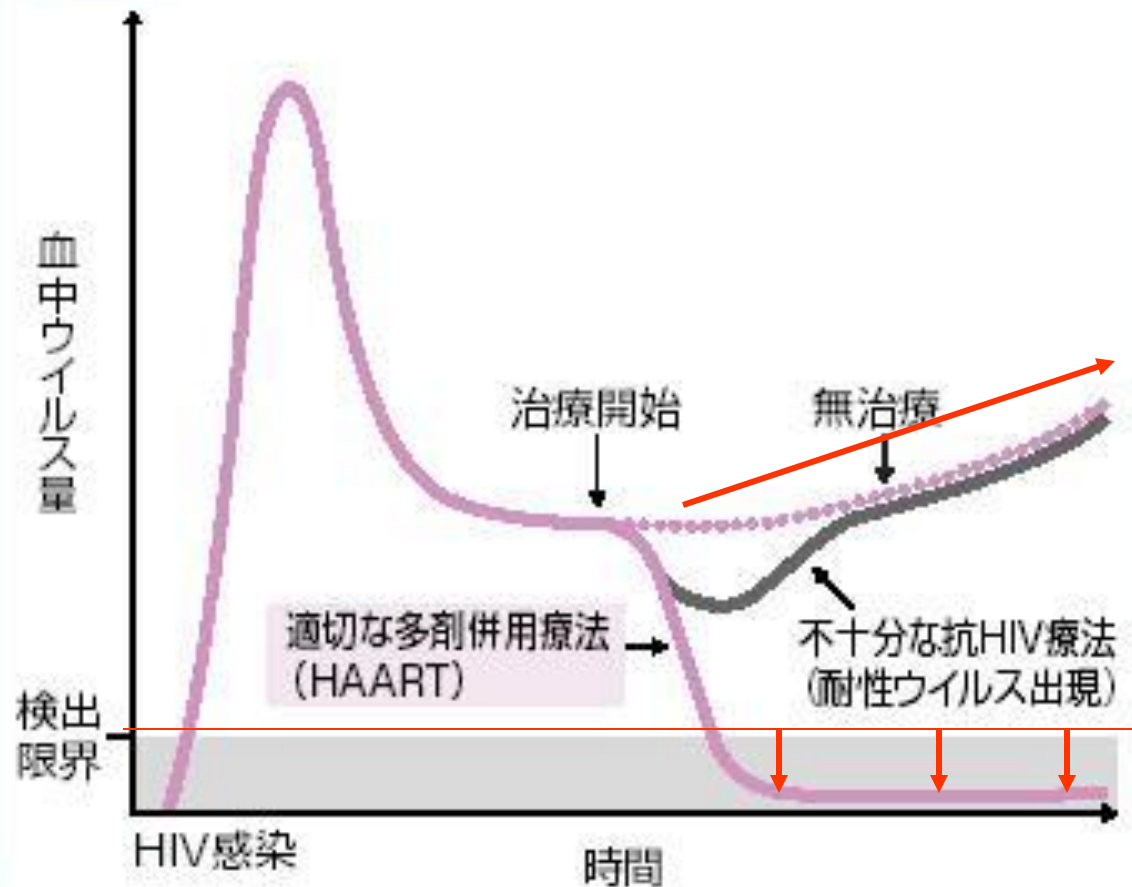
粘膜の種類

HIV感染 早期発見の恩恵

抗HIV療法の目標

- 血中ウイルス量を最大限かつ長期にわたって検出限界¹⁾以下に抑え続ける
- 免疫能を回復／維持する
- QOLを改善する
- HIV関連疾患および死亡を減らす

図3 抗HIV療法による血中ウイルス量の変化



**病気は誰にだって
起こる可能性があるの！**

**でも、あなたの体を守るのは
あなただけよ！**

**あなたの大切な人を守るのも
あなただけよ！** !!!



How to safe “STD”

(STD=性感染症)

性感染症についてもっと知ってください。

アイ・ラボ Cyto STD研究所

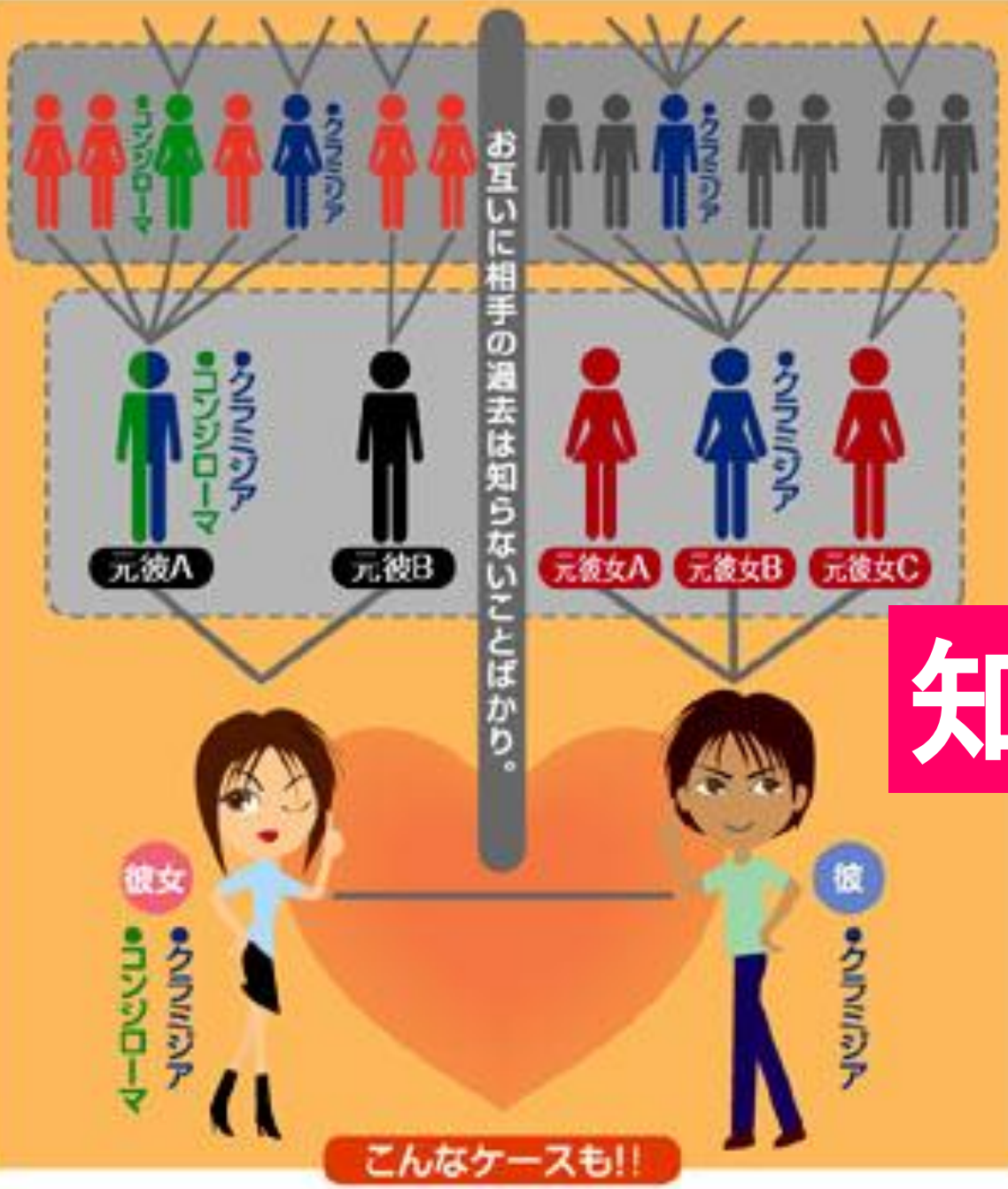
過去5年間の
無料相談から
見えてきたことを
まとめました



大切な事 その1

性行為には
リスクが伴います

知識



大切な事 その2

コンドームなしの
性行為は



NO

やさしさと思いやりのこころ、大切に。

最初から正しく使えば性感染症は防げます



皆さんのお守りとして
困った時のために
大切に保管して下さい

大切な事
その3

おかしいな? ...
と思ったら

相談

&

検査



性行為に伴うもう一つの悲劇

望まない妊娠

本人の精神的負担が大きい

本人の肉体的負担が大きい

家族の精神的負担が大きい

性行為で悲劇をこうむるのは女性

女性

男性

望まない妊娠

人工妊娠中絶

×

クラミジア感染

不妊症

×

子宮外妊娠

×

肝周囲炎

×

HPV感染

子宮頸癌

×

細菌性膣症

オリモノと悪臭

×

望まない妊娠やSTDから自分を守る

パートナーが増えればSTDの危険性は増大！

性交開始年齢を少しでも遅くする

- 妊娠や性感染症に対する知識をしっかりと身につける

性行為することをしっかり自覚する。

- その場の雰囲気や相手の感情に左右されない
- 守るべきは自分と自分の体そして家族

対策を相手任せにしない

- コンドームは自ら準備し、最初から正しく使用する
- 貴女の意見を受け入れない相手は貴女を愛してはいない No！
- コンドームの破れや精液の漏れはあなた自身がチェック

心配事をそのままにしない

- まずは、お母さんが最も信頼できる相談相手。仲良くなれる絶好のチャンス
- 私達に相談して下さい。

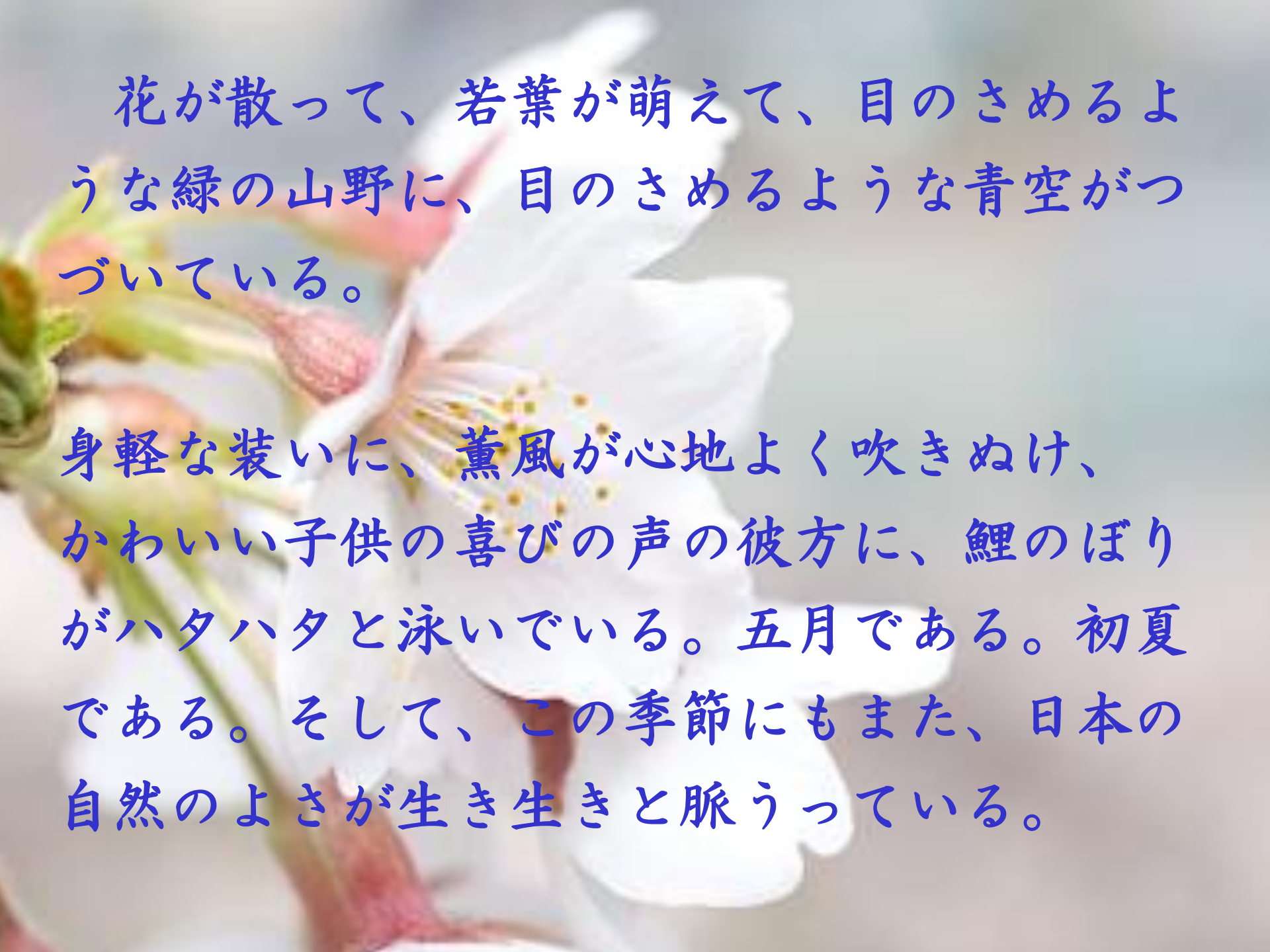
日本よい国



松下幸之助

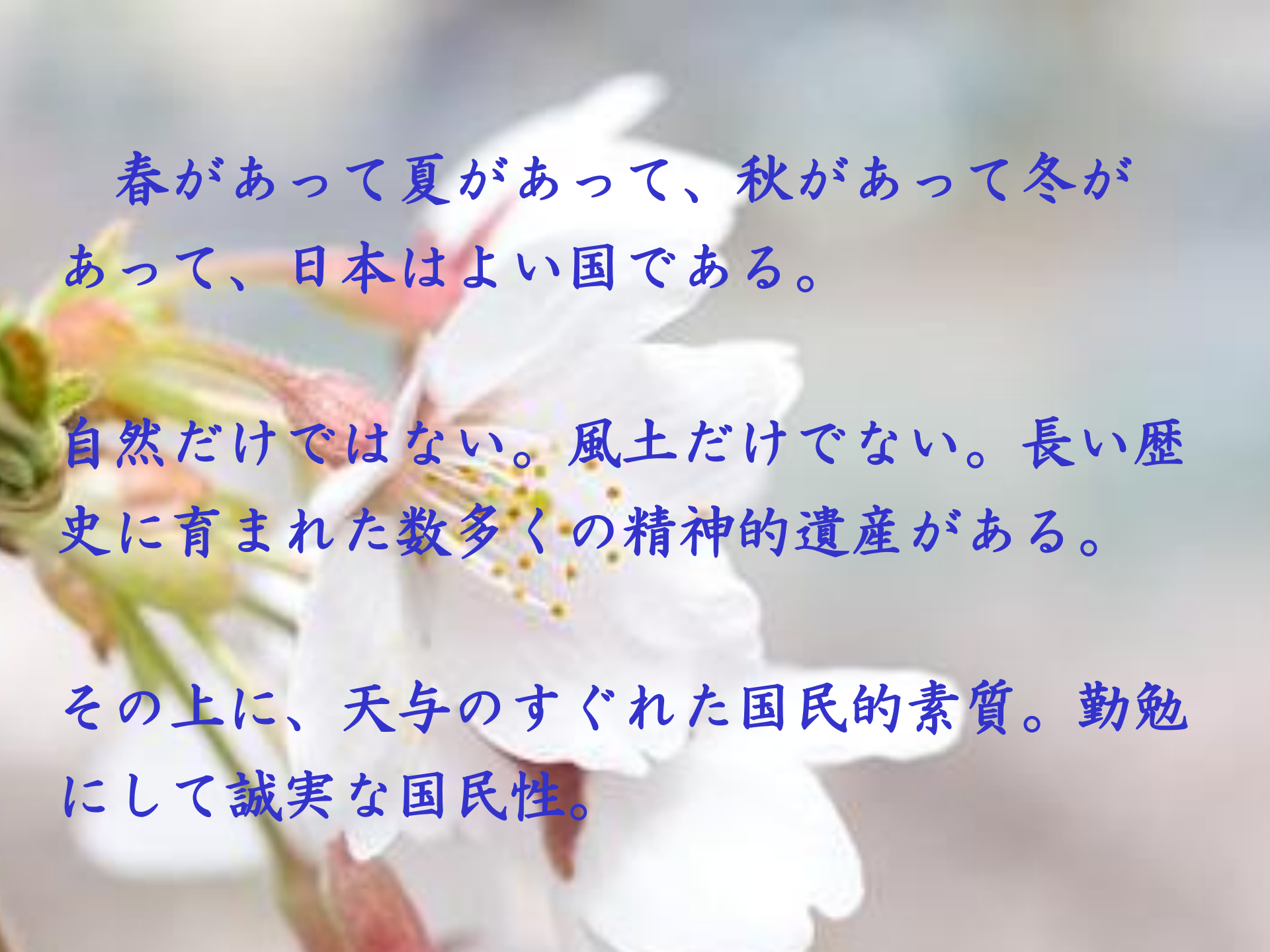
松下電気器具製作所設立 1918年

現在のパナソニック株式会社の創業者



花が散って、若葉が萌えて、目のさめるような緑の山野に、目のさめるような青空がつづいている。

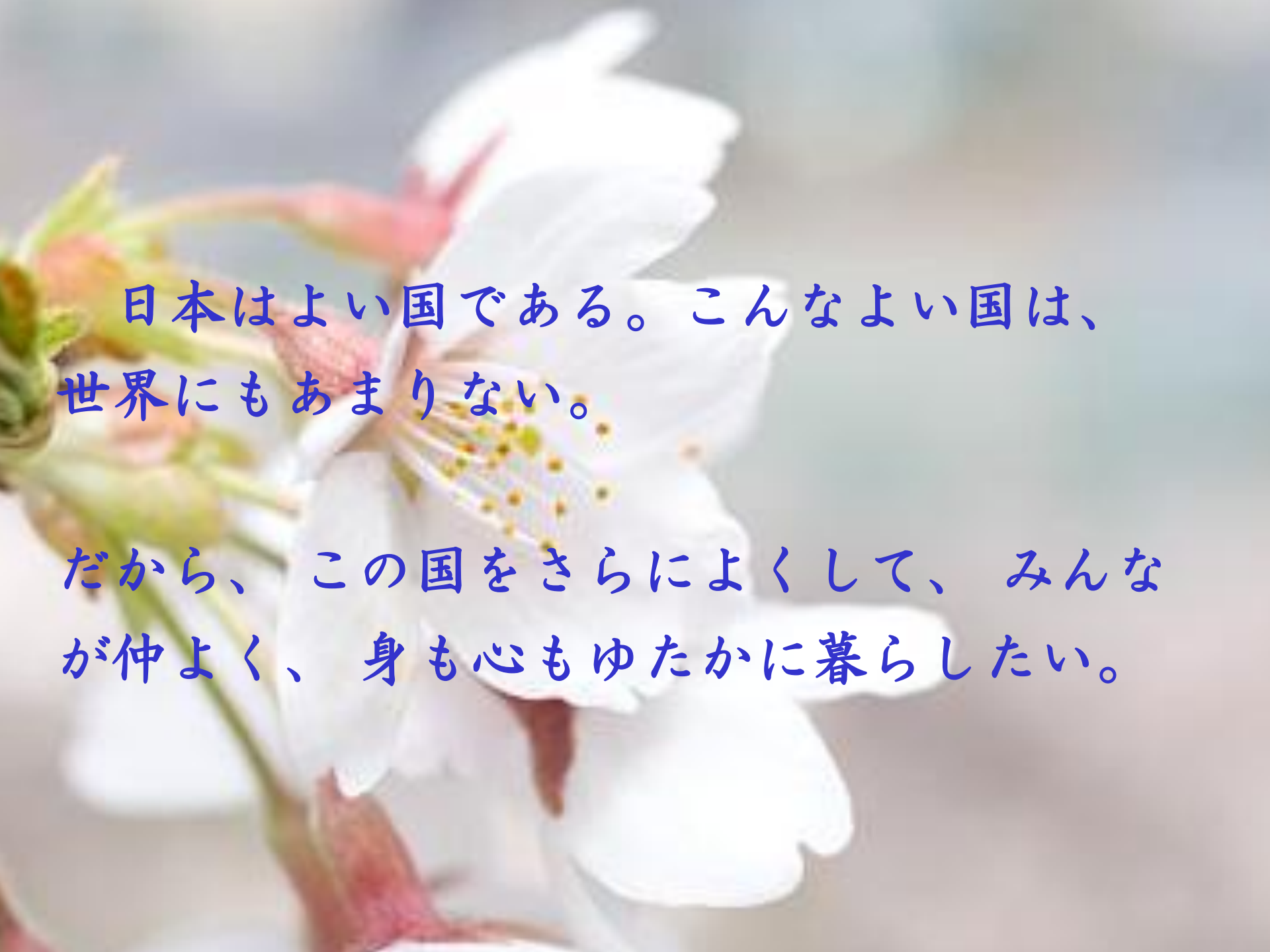
身軽な装いに、薫風が心地よく吹きぬけ、
かわいい子供の喜びの声の彼方に、鯉のぼりが
ハタハタと泳いでいる。五月である。初夏
である。そして、この季節にもまた、日本の
自然のよさが生き生きと脈うっている。



春があって夏があって、秋があって冬があって、日本はよい国である。

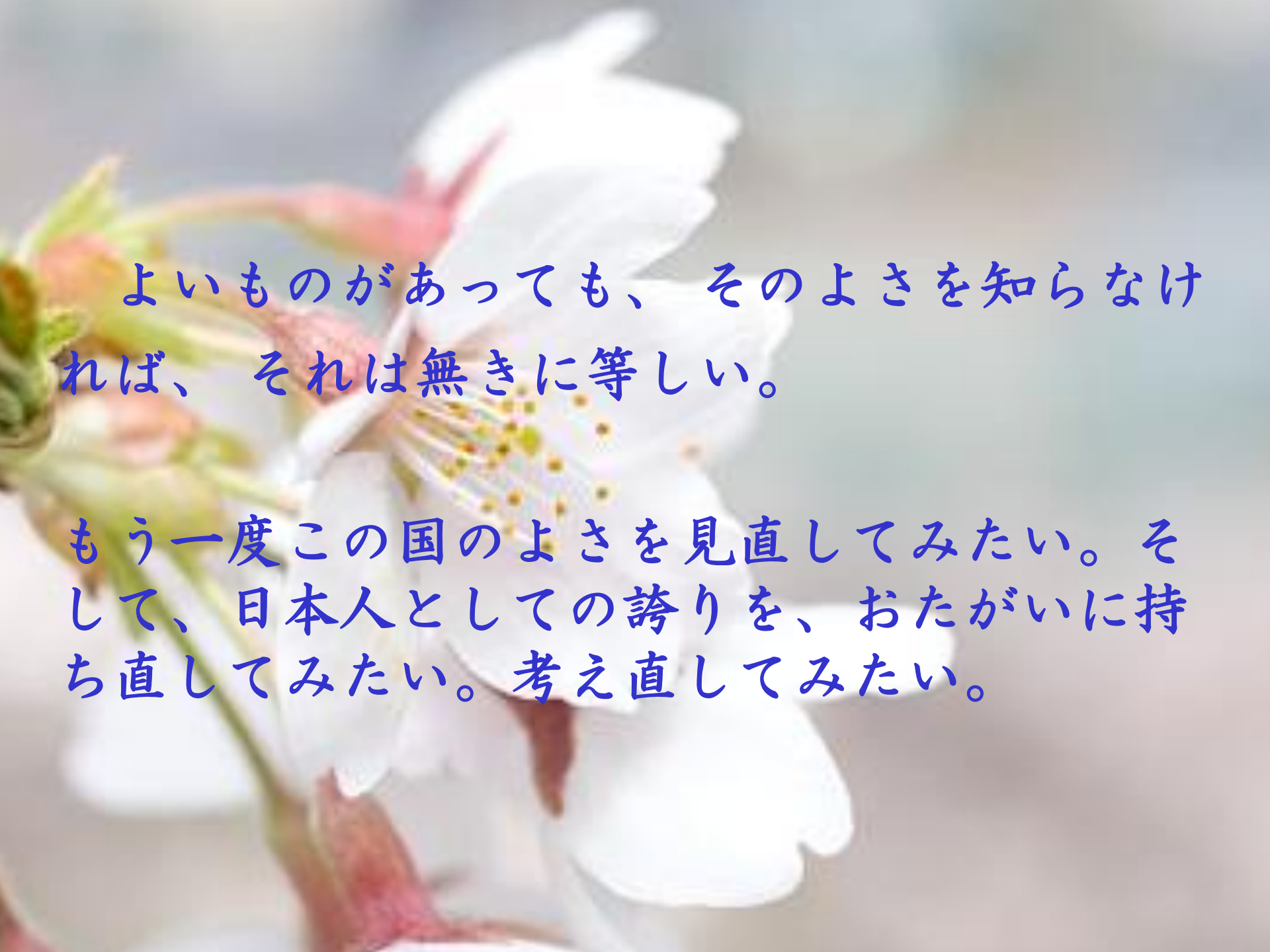
自然だけではない。風土だけでない。長い歴史に育まれた数多くの精神的遺産がある。

その上に、天与のすぐれた国民的素質。勤勉にして誠実な国民性。



日本はよい国である。こんなよい国は、
世界にもあまりない。

だから、この国をさらによくして、みんな
が仲よく、身も心もゆたかに暮らしたい。



よいものがあったても、そのよさを知らなければ、それは無きに等しい。

もう一度この国のよさを見直してみたい。そして、日本人としての誇りを、おたがいに持ち直してみたい。考え直してみたい。

頑張って自分の人生を切り開き、健康でたくましく生きましょう。

私の天分は性感染症を広く国民に伝え、蔓延の防止に寄与することです。

皆さんに日本の将来が託されています。

自分自身の目標を立て、それに向かって必死に努力することで天分（＝神から与えられた才能）が見えてくるでしょう。

自分にしかないその才能に磨きをかけることで、幸せを得ることができるでしょう。



私達は皆さんの素晴らしい
青春を応援しています。

ありがとうございました



ご紹介頂きましたアイ・ラボCyto STD研究所、所長の椎名と申します。

昨年の秋に、養護教諭の●●先生から講演のご依頼がありました。

人生で最も楽しく、そして悩み事も多いこの時期を過ごしている皆さんに、私達がこれまで経験したことをお話しできることは大変光栄ですが、それと同時に、皆さんの将来にとってとても大切な内容ですので、その責任を痛感しています。

本日、●●先生からは、STDって何？ そしてSTDを予防するためには、というテーマを頂きました。

学校教育の中で、性に関するお話しを取り上げることは大変難しいものがあります。それは、ここにいる皆さん一人ひとりが、性に関する考え方や感じ方さらに発達段階が異なるからです。

性に興味をもつことは決して悪いことでもなければ、恥ずかしいことでもなく、当たり前のことなのです。生物が子孫を残すために用意した遺伝子の影響で、必要な時期になれば異性に興味を起こさせたり、性行動を促すホルモンの分泌が高まってくるのです。

このアヒルは、オスの雪之介とメスのさつきと言います。生後1か月の時に購入しました。このように、ひなの時から今もなお仲良く暮らしています。

しかし、生れてから半年が過ぎ、メスのさつきが卵を産む頃になると、オスの雪之介の交尾行動が激しくなり、見ていてもさつきが哀れに思うくらいでした。ホルモンの働きとはすざましいものです。

これは愛犬の力と言う雄犬で、生後3ヶ月の甲斐犬です。熊をも襲う気性の荒い犬ですので、ペットとして飼う場合、去勢するようです。

私達人間も同じ動物です。男性には男性ホルモン、女性には女性ホルモンが分泌され、小学校高学年頃から色々な変化が見られるようになるのです。

そして、今のこの時期、異性に対する興味や性行動に関する興味が高まることは、当たり前もことなのです。

でも、私達はアヒルや犬ではなく、人間なのです。

人間として家庭や社会で生きていくのです。

そこには、皆が幸せな人生を送ることができるために、さまざまな決め事や習慣があります。

そうした決め事や習慣は成人に達するまで、家庭や学校、そして友達とのお付き合いの中から少しずつ身についてきます。

そういう意味では、皆さんは発達段階ですので、適切な判断ができなく、失敗や後悔を繰り返している時期ではないでしょうか？

そのような失敗や後悔は、きっと皆さんが成人に達した時のこやしになると思います。

今日のお話は、STDについてです。

性行為によってうつる病気の話です。

性行為は人間だれしも経験する行為ですので、皆さんの人生の先輩として

私の知識をお話することに致します。

先程、●●先生からご紹介して頂きましたが、私は千葉県の成田空港の隣の町で育ちました。中学と高校時代は野球に熱中し、勉強を本気でした記憶はありません。将来の夢はブルートレインの車掌と決めていましたが、今のJR(私達の頃は国鉄)の採用はなく、就職したのは町の病院で、検査の助手でした。

翌年には、今の杏林大学保健学部に進学し、臨床検査の勉強をしました。当時は短大でしたが、勉強の内容が全く分からず、その2年間は毎日5時間睡眠で、必死で勉強しました。その2年間で得たことは、人間やる気になれば大抵のことはできるということでした。

その後、千葉大学教育学部の性教育の研究助手を8年程勤め、母校の杏林大学保健学部で、子宮頸癌や性感染症の研究をしてまいりました。

ここに、えらそうな写真を出しましたが、世界で年間一人だけが頂ける国際細胞検査士賞の授賞式の模様です。

皆さんも夢をもってこれからの人生を生きて下さい。

8年前に大学を辞め、性感染症検査だけを行う会社を設立しました。

最初のご挨拶ではこのような内容のお話を考えております。

略歴

- 1966年 千葉県立多古高等学校卒
- 1969年 杏林学園短期大学衛生技術科卒
- 1969年 国保多古中央病院検査科勤務
- 1973年 千葉大学教育学部養護教諭養成過程教務補佐(武田 敏教授下)
- 1981年 杏林大学保健学部助手
- 1987年 医学博士学位取得
- 1987年 杏林大学保健学部講師
- 1990年 杏林大学保健学部助教授
- 1998年 国際細胞学会賞受賞
- 2000年 杏林大学保健学部教授
- 2002年 アイ・ラボCyto STD研究所設立